

技術概要書（様式）

※別紙2

出展技術の分類	安全・防災 インフラDX 維持管理 環境 コスト 品質 （該当分類に○を付記）		
技術名称	ホワイトボードの情報共有・データ活用システム	担当部署	デジタルサービス企画本部
NETIS登録番号	なし	担当者	田尻 貴之
社名等	リコージャパン株式会社	電話番号	070-4404-9991
技術の概要	1. 技術開発の背景及び契機		
	<p>ホワイトボードや大判の紙での表示は、作業で手がふさがっていても確認できる、必要な内容を簡単に追記できる、等の利点があり、幅広く現場業務で活用されていますが、その場でしか情報が共有できず、記録としても残らないといったデメリットがあります。</p> <p>Ricoh eWhiteboard 4200 (eWB) は、ホワイトボードの利便性はそのままに、遠隔地での情報共有や、データとして保存や利活用ができる、現場業務のDXを強力に推進するソリューションです。</p>		
	2. 技術の内容		
	<ul style="list-style-type: none"> ・遠隔共有機能: eWB上の表示内容、手書き内容を、遠隔地で共有できます。図面や表を表示して双方から書き込むことができ、情報をリアルタイムで共有することができます。これまで電話や無線などで行っていた情報共有も、文字や図で共有することで、聞き間違い、転記ミス、伝達漏れを防ぐことができます。 ・テキスト変換、PDFフォーム: 手書きでホワイトボードの様に入力できるだけでなく、テキスト変換機能にて、その場でテキスト化しPDFデータとして保存できるので、記録用にPC等に転記する必要がありません。また、PDFフォーム機能や、辞書登録機能で、定型のフォーマットに合わせた入力が簡単にできます。 ・防塵防水、薄型軽量、バッテリー駆動: 環境や場所を選ばず、これまでIT機器が使えなかった過酷な現場でも使用できます。 		
	3. 技術の効果		
<p>建設現場における、安全上や作業上の注意を、その日の作業内容に合わせて表示することができ、必要に応じて遠隔から内容の書きかえや追加の指示ができます。</p> <p>現場のヒヤリハットや、KY活動の記録も、事務所に持ち帰ることなく、その場で手書きで記録できます。図面や資料等も、A1サイズで表示でき、作業しながらの閲覧や、複数人での閲覧が可能です。定型の作業記録等も、事務所に戻らなくても、現場で手書きで入力ができ、遠隔の事務所でも内容のチェックができます。</p>			
4. 技術の適用範囲			
<ul style="list-style-type: none"> ・建設や製造現場における情報共有と記録、図面閲覧 ・消防の指揮台 ・病院での救急患者受入れ情報の共有と記録 			
5. 活用実績			
<ul style="list-style-type: none"> ・建設: クラウドストレージと連携して現場の図面閲覧用途で使用。 ・製造: 食品製造業のお客様で、事務所、作業場、出荷場での情報共有板として使用。 ・消防: 他ベンダーの消防システムに組み込んで指揮台としての導入が進んでいる。eWB単体での活用も可能。 ・病院: 大学附属病院様で、救急患者の受入れ情報の共有と記録に使用。 			

6. 写真・図・表



フィールドを選ばない、
全天候型ツール。

画面 42 インチ	防水*	防塵*
最軽量* 5.9 kg	最薄* 14.5 mm	バッテリー 内蔵

■軽いから、持ち運びやすい



42インチサイズなのに、重量約5.9kg。抱えて運べます。専用キャリーケースを使えば、アクセサリもまとめて運べます。

■日ざしの下でも読みやすい



自発光せずブルーライトレスなので、目に優しく、日光がまぶしい屋外でも画面がくっきり見えます。

■防塵・防水仕様



IP65規格の防塵・防水性能を実現。土ぼこりや水濡れを気にすることなく使用できます。

■低消費電力、バッテリー内蔵

書き込みや通信時以外は電力を消費しません。電源をオフにしても資料を表示したままにできます。また、バッテリー内蔵なので、電源がない場所でも使えます。

■業務に合わせて、スタイル自在

平置き、壁掛け、縦置きなど、様々なスタイルで使えます。また、画面横向き、縦向き両方で使えます。専用スタンドも用意しています。

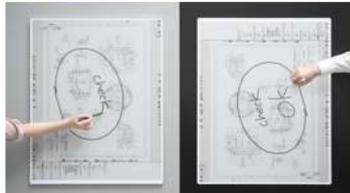


■書いたらすぐにテキスト変換



ペン書き込み時に線種/太さを選択可能です。ダウンロードしたPDFデータは、線種毎にカラー表示されます。PDFデータはPC等のWi-Fi機器から製品内蔵の無線AP*よりeWhiteboardにアップロードできます。また、使う頻度の高い用語を辞書登録でき、長い文字列の入力も簡単にできます。(*無線AP=無線アクセスポイント)

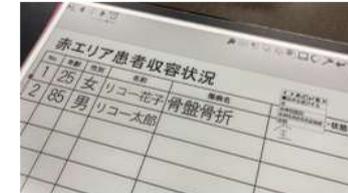
■遠隔共有



eWhiteboard同士で、表示情報を遠隔共有し、リアルタイムに相互に書き込みできます。また、eWhiteboardで書いた内容を、PCやスマートデバイスのブラウザで閲覧できます。

※Add-onサービス契約が必要です

■表への入力をスムーズに



PDFフォームを使うと、文字のサイズや位置が自動で調整され、簡単に早くデータを入力できます。また、1画面を4分割して別のデータを表示したり、部分拡大して表示することも可能です。

※Add-onサービス契約が必要です